

日本での麻雀が衰退した理由と麻雀のメリット

2019-09-09 ちゃこ

主張

近年日本での麻雀は衰退しているが、麻雀はより人生を豊かにするものであり、メリットがたくさんある。

目次

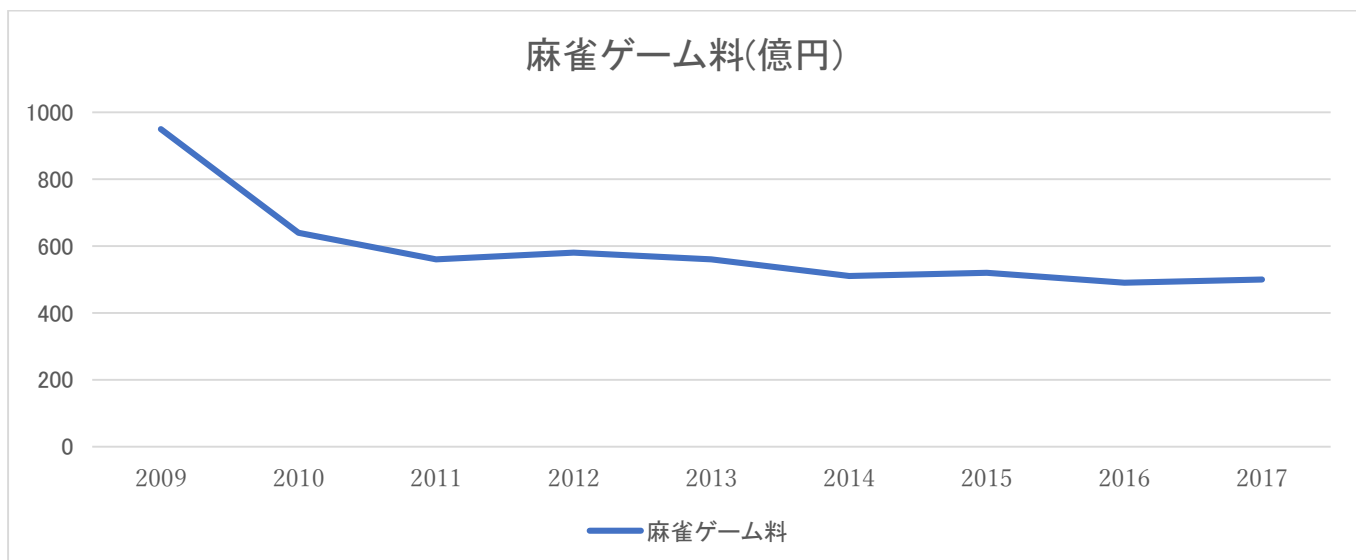
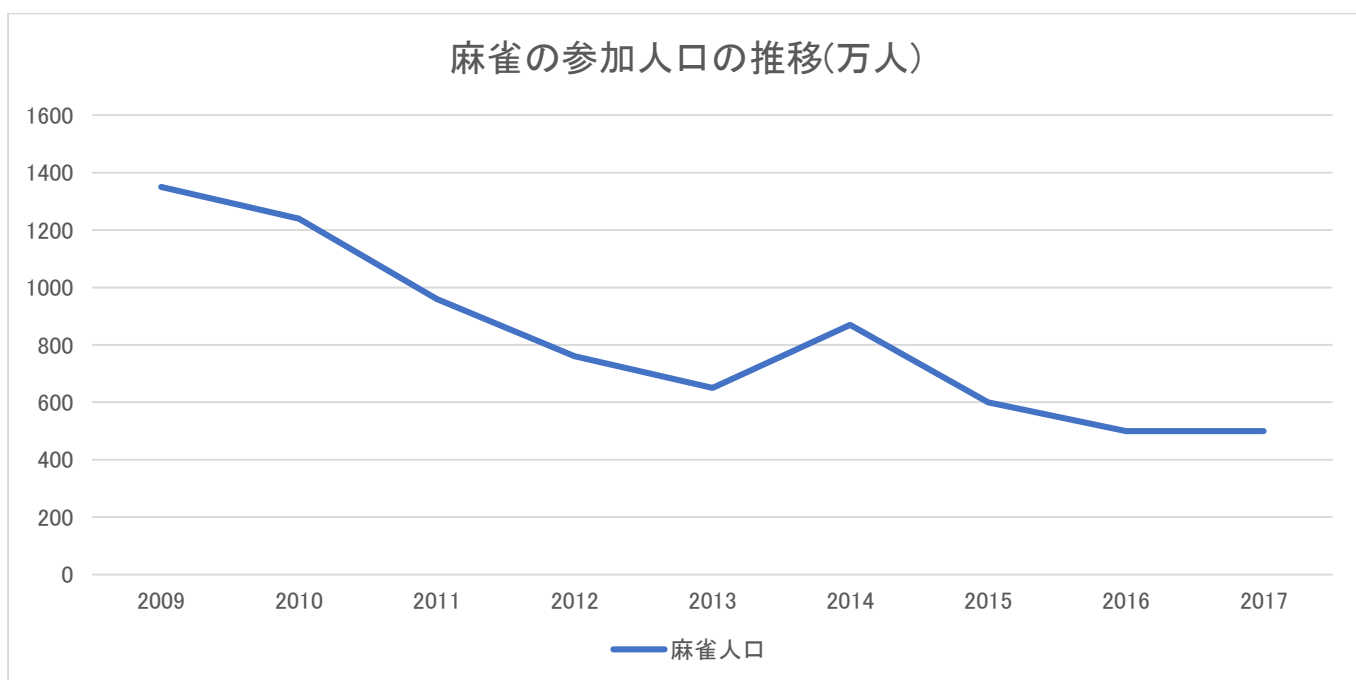
1. 麻雀
2. 衰退
3. 衰退理由
4. 健康麻雀
5. メリット

1. 麻雀

麻雀とは、テーブルゲームの一種である。ルールとしては4人が14枚の麻雀牌を揃えて、決められた組み合わせを集めてアガリを目指すゲームである。最初は13枚からスタートし、自分の番が来たら牌山から新たな牌を1枚とっていらぬ牌を1枚捨てていく。最初に上がり役を揃えた人がアガリ点数をもらうことができる。ゲーム終了時点でもっとも多く点数を持っている人が勝利[日本18]

麻雀の起源は中国であるが、中国と日本ではマージヤのルールが若干異なる。中国の麻雀は数多くアガることを目的としていてギャンブル性が高くなっている。比べて日本の麻雀は数ではなく、相手の手を読み、頭を使って勝負するゲーム性重視のスタイルが定着している。[麻雀豆腐]

2. 衰退



麻雀の2017年の参加人口は500万人となっている。グラフの通り、年々減少傾向にある。また、麻雀の市場規模(麻雀ゲーム料)は500億円となっており、こちらも減少傾向にある。

[レジャー]

3. 衰退理由

①悪いイメージがある。

- ・賭け事というイメージが強く興味が持てない。
- ・ギャンブルはすると言われてきた。
- ・賭博に近いから。
- ・いいイメージがないから覚えようと思わない。

② 難しそう。

- ・ルールが難しそう。
- ・用語が難しく覚えられない。
- ・麻雀は名称が難しい。

③ 麻雀をする人が周りにいない。

- ・麻雀をやる友人がいない。
- ・周りでやっている人がいないので、教えてもらえない。
- ・興味はあるが勉強する機会がない。

麻雀は「賭博のゲーム」というイメージが強く、一般的にあまり良いイメージに見られない。また、ゲーム自体も若干難しいので、気軽には始められないのだと考えられる。一度興味を持てば、ルールを覚えるのも苦ではないが、「賭け事」というイメージが強いため、誘われても断ってしまうことが多いと考えられる。

[マイナビ]

4. 健康麻雀

悪いイメージがつきまとう麻雀だが、頭脳ゲーム、コミュニケーションツールとして考えると無限の可能性をもつものである。

1988年に設立された日本健康麻将協会は、麻雀に対するイメージアップを試みており、よりいっそう多くの人々に麻雀を楽しんでもらえるように様々な事業を通じて麻雀のすばらしさを伝えている。

健康麻雀とは「賭けない・飲まない・吸わない」を原則とし、純粋に麻雀のゲーム性やそれを通して育まれるコミュニケーションを楽しむことを目的とするものである。近年では高齢者の介護予防として手さきと頭を使う麻雀が人気を集めてきており、健康麻雀を開催している会場は90箇所以上になっている。[伊藤06]

5. メリット

①奥が深いゲーム性[新撰01]

- ・実力のほかに「運」の要素がある。
 - 囲碁や将棋はお互いの駒や碁石がすべて見えている中で行われるので実力差がそのまま結果に繋がりがやすい。しかし次にどんな牌がやってくるかわからない麻雀は初心者や弱い人でも勝つことが可能。

②コミュニケーションツールとして優秀[新撰01] [Campus]

- ・4人で卓を囲んで喋りながらできる。
 - 麻雀は1試合だいたい1時間かかり、それを何回も繰り返すゲームなので、仲が深まるといわれている。
- ・性格が反映される。
 - 上がり方で慎重な人か、豪快な人か、牌の扱い方で几帳面な人、大雑把な人なのかなど、その人の性格を判断することができる。
- ・世代を超えて交流できる。
 - 今どきのゲームとは違い、高齢者もルールを知っているので世代関係なく楽しむことができる。
- ・様々な人に出会える。
 - 雀荘に行くと銀行員、商社マン、公務員、経営者など様々な人に出会うことができ、話が聞ける。

④手軽にできる[藤田18]

- ・スマホアプリ
 - …アシストがついているので初心者でも簡単にできる。
 - 1人でのプレーも可能。
 - 通信対戦もできるので友達と無料でどこでも遊べる。

- ・雀荘

…雀荘とは、料金を支払うことで麻雀をすることができる場所のことである。友達と行くのはもちろん、人数が足りなければ他の客や、店員が入ってプレーすることができる。

特におすすめはジャンリーグ駒沢店。

駒沢大学正門から徒歩5分。平日は学生1時間無料で、その後も1時間1人150円。最初の1時間で出てもいいので空きコマ利用に最適。禁煙席と喫煙席に分かれているのでタバコが苦手な人でも楽しめる。

- ・自宅

…麻雀牌を買えば自宅でもできる。自宅でやればお金もかからないし、飲食も自由に楽しむことができる。

⑤ 脳の老化予防に効果あり[日本18]

- ・麻雀は頭を使って考えながら手指を動かすので脳の活性化、老化防止になると科学的に証明されている。

- 1.麻雀をしている人は実年齢に比べて脳年齢が3歳若い。

- 2.決断力や記憶力などを司る前頭前野、注意力や空間認識能力などを司る頭頂連合野が活性化。

- 3.麻雀で上がった時の脳は笑っているときと同じように活動している。

→笑うと免疫力、記憶力がアップする

⑥ 決断力、判断力が磨かれる[藤田18]

- ・麻雀は1つ牌をとって1つ捨てるゲームなので決断力が磨かれる。

- ・4人がどんどん牌を捨てていくスピード感がある中で、自分がどう攻めていくかの判断力が磨かれる。

- ・観察眼が鍛えられ、人を見抜くことができるようになる。

⑦ ビジネススキルが身につく[Campus]

- ・リスクを取ることや我慢することの大切さを学べる。

→麻雀をしていると、「ここでリスクをとって勝ちを狙いにいくか、それとも勝負を降りるか」の決断を頻繁に迫られます。これは事業運営において、「ここで資金を投入してマーケットシェアの奪いにいくか、それとも今は別の事業に力を入れていくべきか」といった状況によく似ている。

- ・経営者には麻雀好きが多い。サイバーエージェント創業者の藤田晋氏は、学生時代に雀荘に通って起業して成功するためのマインドを学ん

だ。

参考文献

- [伊藤06] 伊藤久雄, 市民活動法人(NPO)を訪ねて--あなたのまちのNPO、わたしのまちのNPO(23)特定非営利活動法人 ぐらす・かわさき--「賭けない・飲まない・吸わない」をモットーに、毎週金曜日は健康麻雀, とうきょうの自治60巻, 2006-03.
- [新撰01] 最新麻雀研究会「新撰組」, 麻雀の魅力:知っていますかフリー麻雀, 文芸社, 2001-12.
- [Campus] 麻雀を知らない大学生が続出! 藤田晋「麻雀は、人生の縮図のようなもの」, Campus Hub, 閲覧日 2019-11-18, <https://campus-hub.jp/>
- [日本18] 日本健康麻将協会監修, 朝日新聞出版編著, 今日からはじめる健康マージャン入門, 朝日新聞出版, 2018-09.
- [藤田18] 藤田晋, 仕事が麻雀で麻雀が仕事, 竹書房, 2018-08-01.
- [麻雀豆腐] 麻雀の役・ルール・ゲームを完全網羅! 麻雀専門サイトの麻雀豆腐, MOM株式会社, 閲覧日2019-11-18, <https://majandofu.com/company>
- [マイナビ] 麻雀のルールを知らない大学生は 7 割以上 イメージが悪い?, livedoor news, マイナビ学生の窓口, 閲覧日 2019-09-09, <https://news.livedoor.com/article/detail/11016610/>
- [レジャー] 「レジャー白書2018」麻雀人口は横ばいの500万人 将棋人口は藤井七段効果で170万人増, 麻雀ウォッチ, 株式会社 MW, 閲覧日2019-09-09, <https://mj-news.net/news/20180809105777>

進捗状況

国立国会図書館で読んだ本とインターネットで調べた記事をもとに日本での麻雀が衰退した理由と麻雀のメリットをまとめている。

今後の方針

前回と比べて参考文献を2件追加し、

1. 麻雀 2. 衰退3. 衰退理由 5. メリットの部分をより詳しくまとめた。

今後は2. 衰退と4. 健康麻雀をもう少し深く調べていきたい。